

平不満を組織し、メーデーをして、戦争的プロレタリアートの一大デモン  
ストレーションを行はらうのねばならぬ。

### 実行方法

- (一) メーデーをして、大衆の組織的示威運動をたらしめるため、メーデー  
の組織を、工場職場大会、工場代表者会議、赤い憲法とすう大衆  
の自主的戦争組織として編成する方針を取ることに
- (二) 右の方針を実現するため、予り各工場を中核として、メーデー争  
争に關する座談会を互次に開催し、メーデーの意欲を高めてメーデー  
口と当面の政治暴露を行ふと全隊に、メーデー争争のための大衆的  
カンパニー組織を拵たせること。
- (三) メーデー争争のためカンパニー組織に於ては、班、小隊、中隊  
、大隊、芽り組織を確立し、その各々に責任ある指導者を拵せし  
め、最善にして規律ある大衆争争をたらしめること。
- (四) メーデー争争以前に、刻々戦争的・政治的・争争題目をとり入  
て果敢なる大衆動員を行ふこと。(特に四・一六争争を敢行するこ  
と。)

## 婦人同盟成立に關する件

婦人同盟を作ることは正しいかどうか? か? 我党は、婦人同盟組  
織の成立を認め、その解体を要したことがあった。最初、それは、  
婦人同盟が組織された当時、婦人の封建的差別待遇を撤廃し、婦人を  
封建的専横支配から解放せしめることを目的とするところの組織だと規  
定されてゐた。だがさうした事業を遂げ得るのには、党および組合を  
先頭隊とする労働者農民の力である。戦争的労働者農民の強くなる争争  
なくしては、婦人の地位の改善や婦人の解放などといふことは夢にも考  
へられなれないのである。したがつて、原則的には、一切の労働者農民婦  
人は、党なり組合なりに編入すべきであつて、婦人たるが故に  
個別の組織に組織せねばならぬ何の理由もない。だが当面、  
我党に於ては、婦人の政党加入がブルジョア法律で禁止されてゐるので  
、婦人で我々の党に編入し組織することが出来なない状態に在る。そこで  
これ後を生ずる欠乏を補ふために、党の諸機関の指導の下に婦人同盟を  
作ることは正しいことであると思ふ。無論、婦人を労働組合なり、農民  
組合なりに組織することは可能なることであるが、——是して又、必ず組  
織しなければならぬことであるが——それらの組織された婦人と党と